

「YUSHIN 株式会社」のロボット、工場自動化技術

□開催日:2025年12月23日(火) 13:10~16:30

□開催場所:YUSHIN 株式会社 本社、ショールーム

YUSHIN 株式会社は、プラスチック成形分野における取り出しロボットおよび自動化システムのリーディングカンパニーとして、国内外で高い評価を受けています。今回の見学・講演会では、同社ショールームにて最新製品の実演をご覧いただくとともに、ロボット技術や工場自動化に関するご講演を通じて、その取り組みをご紹介いただきます。プラスチック成形現場の省力化・効率化を実現する最先端技術を、ぜひこの機会にご体感ください。

プログラム

12:20 JR 京都駅 八条口観光バス乗降場集合

12:30 観光バスにて YUSHIN (株) にて移動

13:10 主催者挨拶 SPE 日本支部支部長 東京科学大学 齊藤卓志 氏

13:15 YUSHIN 株式会社 西日本統括営業所 西日本営業所長 松嶋健二 氏

13:30 YUSHIN 株式会社 ロボット、生産システム等のショールーム、展示物の見学



ショールームのエントランス

14 : 50 **【講演1】 生産性向上を目指した取出口ロボットの技術開発**

YUSHIN 株式会社 開発本部 研究開発部 責任者 白崎篤司 氏

【講演概要】



プラスチック射出成形において、取出口ロボットは作業者を危険作業から解放し、安全性の向上とともに生産性の改善に大きく寄与してきました。近年では、深刻な人手不足や人件費の高騰を背景に、現場ではさらなる効率化が強く求められているだけでなく、高難易度の成形への対応が求められています。本講演では、これらの課題へ対応するために当社が取り組んできた取出口ロボットの技術開発について紹介します。

業界初アクティブ振動制御を備えた取出口ロボット FRA

15 : 40 **【講演2】 ～人手不足問題の解消へ～ ロボットで実現！成形現場の脱属人化**

YUSHIN 株式会社 販売促進課 課長 児玉博明 氏

【講演概要】



日本の製造業は少子高齢化や労働人口減少により人手不足や技能継承の問題が深刻化し、射出成形現場でも熟練作業員への依存や、作業員による工程・品質のバラつき、作業負担による安全リスク、生産性向上の限界が課題になっているように感じています。

今回の講演では、これら成形現場における「作業の属人化」脱却に向けた、取出口ロボット活用による各種省力化事例をご紹介します。

未来を支える、取出口ロボット活用による省力化

16 : 30 **閉会挨拶 YUSHIN 株式会社 代表取締役社長 小谷高代 氏**

17 : 00 **懇親会（中国料理 美食人エピキュア歓歡（ほあんほあん） 向日町店）**

本講演会について(申し込み方法など)

- 主催 : SPE 日本支部
協賛 : 京都合成樹脂研究会

- 開催日時 : 令和7年12月23日(火) 13:10 ~ 16:30 (17:00 ~ 19:00 懇親会)

- 開催場所 : YUSHIN 株式会社 本社、ショールーム

- 定員 : 50名(先着順、定員になり次第締め切ります。)
※同業他社、または定員を超過した場合は、お断りする場合があります。

- 参加費 :【見学・講演会】学協会、地域企業との交流促進のため京都合成樹脂研究会が負担
【懇親会】5,000円(当日現金でお支払いください。)
※ 懇親会にお申込み後のキャンセルは、12/19(金)までをお願いします。
これを過ぎるとお店への支払いが必要となりますので、ご欠席でも必要額をご負担いただきます。

- 申込方法 : 参加希望者は **12月12日(金)**までに、SPE 日本支部ホームページの申込フォームによりお申し込みください。
※ 参加資格は「一般」を選択、連絡事項に「京都合成樹脂研究会」とご記載ください。
SPE 日本支部ホームページ : <https://spejapan.org/news/20251223spekouen/>

- 問い合わせ先:(地独)京都市産業技術研究所 材料・素材技術グループ 伊藤、仙波、野口
TEL:075-326-6100(代表)